

地域福祉活動に関する調査

みなさまには、日頃から川崎市の市政にご理解とご協力をいただき、誠にありがとうございます。現在、本市では『第6期川崎市地域福祉計画』の見直しに向け、市民や団体活動を行っている方々の（意識）調査を実施しております。

この（意識）調査は、『第6期川崎市地域福祉計画』の見直しに関わる調査の一つとして、市内で福祉活動を行っている団体等を対象に、地域福祉に関わる活動状況や、活動を行う地域に関する意識やご意見、ご要望をおたずねするものです。

お答えいただいた内容は、すべて統計的に処理し、行政上の基礎資料として活用することを目的としていますので、他の目的に使用することはありません。また、個々のご回答やプライバシーに関わる内容が公表されることは一切ありません。

お忙しいところ誠に恐縮ですが、調査の趣旨をご理解いただき、ご協力くださいますようお願い申し上げます。

令和4年11月 川崎市長 福田 紀彦

【記入にあたってのお願い】

1. ご回答は、最初から順番にお答えください。
2. ご回答は、あてはまる選択肢の番号に○印をつけてください。
3. 質問によっては、○をつける選択肢の番号を「○は1つだけ」「あてはまるものすべてに○」などと指定している場合は、指定の範囲内で○をつけてください。また、「その他」をお選びいただいた場合には、お手数ですが（ ）内に具体的な内容をご記入ください。
4. 質問によっては、ご回答いただく方が限られる場合がありますので、矢印（→）やことわり書きなど、次にご回答いただく質問番号への案内にご注意ください。
5. ご記入が済みましたら、誠に恐縮ですが、同封の返信用封筒（切手は不要）に入れて、**12月16日（金）まで**にポストに投函してください。

【調査結果の公表】

この調査の結果は、地域福祉実態調査概況のうち「地域福祉活動に関する調査概況」として、川崎市ホームページ（<http://www.city.kawasaki.jp/>）に掲載します。

本調査について、ご不明な点・ご質問等がございましたら、お問い合わせください。

■問い合わせ先

川崎市健康福祉局地域包括ケア推進室地域福祉担当
電話番号：044-200-2626（直通）
FAX：044-200-3926
☎210-8577 川崎市川崎区宮本町1番地
E-mail：40keasui@city.kawasaki.jp

【最初に、貴団体の概要についておたずねします】

問1 団体の概要

団体名	
設立年月日	昭和 ・ 平成 ・ 令和 年 月
事務局等所在地（任意）	
連絡先（任意）	
代表者名	

問2 貴団体の主な活動内容はどれにあたりますか。（あてはまるものすべてに○）

- | | |
|-------------------|-------------------|
| 1. 町内会・自治会活動 | 2. 地区社協としての活動 |
| 3. 地区民児協としての活動 | 4. 健康づくりのための支援活動 |
| 5. 高齢者への支援活動 | 6. 障害者への支援活動 |
| 7. 子育てのための支援活動 | 8. 各種サークル活動 |
| 9. 移動・送迎のための支援活動 | 10. 子どもや青少年に関する活動 |
| 11. 消費者運動に関する活動 | 12. 各種サロン活動 |
| 13. 地域住民の交流に関する活動 | 14. 企業と連携した活動 |
| 15. 行政サービスと連携した活動 | 16. その他（ ） |

問3 貴団体の会員数を教えてください。（○は1つだけ）

- | | | |
|-----------|-----------|-----------|
| 1. 1～4人 | 2. 5～9人 | 3. 10～14人 |
| 4. 15～19人 | 5. 20～29人 | 6. 30～39人 |
| 7. 40～49人 | 8. 50人以上 | |

問4 貴団体が活動しているところはどこですか。（あてはまるものすべてに○）

- | | | |
|---------|-------------|----------|
| 1. 川崎区内 | 2. 幸区内 | 3. 中原区内 |
| 4. 高津区内 | 5. 宮前区内 | 6. 多摩区内 |
| 7. 麻生区内 | 8. 川崎市外（県内） | 9. 神奈川県外 |

問4-1 活動地域が限定されている場合は、活動地域を町名までお答えください。

--

問5 貴団体は次のうちどれに該当しますか。(○は1つだけ)

- | | |
|-----------------------|----------------------|
| 1. 町内会・自治会 | 2. 社会福祉法人 |
| 3. 社団法人・財団法人 | 4. 特定非営利活動法人(NPO 法人) |
| 5. 地区社会福祉協議会 | 6. 民生委員児童委員協議会 |
| 7. 任意団体(「1」「5」「6」を除く) | |
| 8. その他() | |

問6 貴団体の運営資金は、主にどのようなもので賄われていますか。(○は1つだけ)

- | | |
|-----------|------------------------|
| 1. 会費 | 2. 公的な補助・助成金 |
| 3. 寄付金 | 4. 事業等収益(行政からの委託料等を含む) |
| 5. その他() | |

【貴団体の活動状況と今後の展開についておたずねします】

問7 貴団体の主な活動拠点はどこですか。(あてはまるものすべてに○)

- | | |
|-----------------------|-------------------|
| 1. 区役所・支所・出張所 | 2. 市民館・市民館分館 |
| 3. いきいきセンター(老人福祉センター) | 4. いこいの家(老人いこいの家) |
| 5. かわさき市民活動センター | 6. こども文化センター |
| 7. 福祉バル(区社会福祉協議会) | 8. 町内会・自治会の集会所 |
| 9. 学校 | 10. その他() |

問8 貴団体の主な活動内容・活動実績(直近1年程度)について教えてください。

問9 貴団体が活動を行う中で、いま困っていることは何ですか。(○は3つまで)

- | | |
|-----------------------------|-------------------|
| 1. スタッフ(担い手)が高齢化している | |
| 2. 新たなスタッフ(担い手)が確保できない | |
| 3. 活動のリーダー的人材が不足している | |
| 4. 活動資金が不足している | 5. 活動がマンネリ化してきている |
| 6. スタッフ(担い手)の意識が乏しい | 7. 活動拠点が確保できない |
| 8. 活動に必要な情報が得られない | 9. 地域住民と馴染めていない |
| 10. 活動の依頼に対応しきれない | 11. 活動の依頼が少ない |
| 12. 新型コロナウイルスなど新興感染症を踏まえた対応 | |
| 13. その他() | |
| 14. 特に困っていることはない (→問10へ進む) | |

問9-1 その原因として考えられることは何ですか。具体的にお書きください。

問10 貴団体では、他の団体(行政は除く)と交流や連携を図っていますか。(○は1つだけ)
()内それはどのような団体ですか。

- | |
|--------------------------------|
| 1. 定期的に交流や連携を図っている団体がある() |
| 2. 年に数回程度だけ交流や連携を図っている団体がある() |
| 3. 交流や連携を図っている団体はない(→問10-2へ進む) |

問10-1 他の団体と、どのような交流・連携を行っていますか。具体的にお書きください。

問 10-2 今後、他の団体（行政は除く）と交流や連携を図っていききたいとお考えですか。
（○は 1 つだけ）
（ ）内それはどのような団体ですか。

1. 交流や連携を図っていきたい（ ）
2. 今後も交流や連携を図るつもりはない
3. どんな団体があるか知らないので判断できない

問 11 貴団体では、地区・区社会福祉協議会と交流や連携を図っていますか。（○は 1 つだけ）

1. 定期的に交流や連携を図っている
2. 年に数回程度だけ交流や連携を図っている
3. 交流や連携は行っていない

問 12 貴団体では、地区・区社会福祉協議会の活動として、どのようなことを期待しますか。
（○は 3 つまで）

- | | |
|-----------------------|--------------------|
| 1. 在宅福祉サービスの充実 | 2. 子育て支援の充実 |
| 3. ボランティア活動の促進 | 4. 各種福祉講座・教室の開催 |
| 5. 身近な相談の場としての機能強化 | 6. 住民懇談会等の小地域活動の促進 |
| 7. NPOやボランティアグループへの支援 | 8. 福祉関係団体の活動支援 |
| 9. その他（ ） | 10. 特にない |

問 13 貴団体では、今後どのように活動していく予定ですか。（○は 1 つだけ）

1. 新たな活動を取り入れるなどして活動を活性化していきたい
2. 今の活動を維持していきたい、維持することで精一杯
3. 活動を縮小していきたい
4. 活動をやめたい、やめざるを得ない

問 14 それはなぜですか。具体的にお書きください。

問 15 貴団体では、新規会員の加入を促進するためにどのような取組を行っていますか。

ア 新規会員加入の考え（○は 1 つだけ）

1. 新規会員を増やしたいと思っている（→「イ 取組内容」へ進む）
2. 新規会員を増やしたいと思わない（→問 16 へ進む）

イ 取組内容（あてはまるものすべてに○）

1. 町内会・自治会未加入者への勧誘
2. 友人・知人への依頼
3. チラシの作成
4. ホームページの活用
5. SNS の活用
6. 他団体への依頼
7. その他（ ）

【「川崎市地域福祉計画」についておたずねします】

問 16 貴団体は、川崎市に『第 6 期川崎市地域福祉計画』及び『区地域福祉計画』があることをご存じですか。（○は 1 つだけ）

1. 市の計画、区の計画の両方を知っている
2. 区の計画は知らないが、市の計画は知っている
3. 市の計画は知らないが、区の計画は知っている
4. 市の計画も区の計画も知らない（→問 17 へ進む）

問 16-1 計画を何で知りましたか。（あてはまるものすべてに○）

- | | |
|-----------------------|----------------------|
| 1. 市政だより | 2. 市や区のホームページ |
| 3. チラシ・パンフレット | 4. 市や区の計画での取り組みに参加した |
| 5. 団体等の会合 | 6. 交流会・ワークショップ |
| 7. シンポジウム | 8. 講演・講習会 |
| 9. 口コミ（友人・知人や近隣の方からの） | |
| 10. その他（ ） | |

【貴団体が活動等を行う地域についておたずねします】

問 17 貴団体では、助け合いをすることができる「地域」の範囲を、どの程度だとお考えですか。（〇は 1 つだけ）

- | | |
|---------------|--------------|
| 1. 隣近所程度 | 2. 町内会・自治会程度 |
| 3. 小学校区程度 | 4. 中学校区程度 |
| 5. 活動している区内程度 | 6. 川崎市内程度 |
| 7. それ以上 | 8. その他（ ） |

問 18 貴団体では、その「地域」の住民と交流や連携が図れているとお考えですか。（〇は 1 つだけ）

- | |
|-------------------|
| 1. 密接に図れている |
| 2. 比較的図れている |
| 3. あまり図れていないといえない |
| 4. まったく図れていない |

問 19 貴団体では、その「地域」での生活において、いま何が問題だと感じていますか。（あてはまるものすべてに〇）

- | |
|---|
| 1. 健康づくりに関する問題（ストレス、食育、生活習慣病など） |
| 2. 高齢者に関する問題（介護、権利擁護、生きがいづくり、見守りなど） |
| 3. 障害児・者に関する問題（地域生活支援、権利擁護、活動支援、障害に対する理解など） |
| 4. 子どもに関する問題（育児不安、児童虐待、ヤングケアラー、子育て支援、教育、しつけ、遊び場づくりなど） |
| 5. 地域防犯・防災に関する問題（交通安全、子どもの見守り、火の用心、防災訓練など） |
| 6. 地域のつながりに関する問題（近所づきあい、新型コロナウイルスなど新興感染症による対面での交流、人と人との関係が希薄など） |
| 7. 家庭不安や心配ごとを誰にも相談できない人がいるという問題 |
| 8. 適切な情報が得られない、あることを知らない人がいるという問題 |
| 9. 地域活動や団体活動を行う拠点や場所がない（足りない）という問題 |
| 10. 地域での活動・資源に関する問題（買い物、移動、食事など） |
| 11. その他（ ） |
| 12. 特に問題だと感じていることはない（→ 問 20 へ進む） |

問 19-1 その問題は、具体的にどのようなことですか。事例などがあれば教えてください。

問 20 社会的不安や孤独・孤立の問題に対応していくために、地域での見守りの取組として、有効だと思う取組はありますか。（〇は 5 つまで）

- | |
|---------------------------------------|
| 1. 地域住民による見守り訪問、声かけ運動、友愛訪問などの取組 |
| 2. 電気、ガス、水道の検針や新聞や牛乳配達を活用した見守りの取組 |
| 3. 民生委員児童委員による見守りの取組 |
| 4. ごみ収集（ごみ出しが困難な高齢者等への支援や声かけ）による確認 |
| 5. 定期的な電話や傾聴等の話し相手 |
| 6. 会食会、コミュニティ・カフェ、サロンなどを催し、地域交流を深める取組 |
| 7. 地域包括支援センター等による生活実態の把握 |
| 8. 弁当の配食時に安否確認する取組 |
| 9. 児童の登下校時の見守りの取組 |
| 10. 身近な地域で開催される運動や体操などの取組 |
| 11. その他（ ） |
| 12. 特になし |
| 13. わからない |

【防災に対する意識と備えについておたずねします】

問 21 避難や救助が必要となる災害に備えて、貴団体が防災に関して取り組んでいることはありますか。（あてはまるものすべてに〇）

- | |
|--------------------------------------|
| 1. 防災グッズの準備、食料や水の備蓄など |
| 2. 携帯トイレ（簡易トイレ）を備えておくこと |
| 3. 停電時の対策（懐中電灯、ランタン、電池の用意・通電火災への対策等） |
| 4. 近くの学校や公園などの避難場所の確認 |
| 5. 緊急時におけるスタッフとの連絡方法の確認 |
| 6. 安全な避難誘導の確認 |
| 7. 警戒レベル（5段階）などの防災情報の意味を知っておくこと |
| 8. その他（ ） |
| 9. 特になし |

問 22 大規模な災害が発生すると、地域住民同士で助け合いが重要ですが、普段からどのような活動をする必要があると考えますか。（あてはまるものすべてに○）

1. 近所の人と挨拶をする程度に関係をつくっておくこと
2. 避難するのに支援が必要な人を把握しておくこと
3. 住民同士で家族構成・要介護度などについてある程度知っておくこと
4. 地域で用意している救助資材の内容や管理場所を知っておくこと
5. ハザードマップなどで地域の危険な場所を知っておくこと
6. 地域の避難所を知っておくこと
7. 地域で主体的に防災につながる活動を行うこと
8. 防災訓練に参加すること
9. ボランティア活動への参加
10. わからない
11. その他（ ）

問 23 防災に関する次の取組のうち、ご存知のものはどれですか。
（あてはまるものすべてに○）

- | | |
|--------------------|---------------------|
| 1. 川崎市地域防災計画 | 2. 各区地域防災計画 |
| 3. 地区ごとに作成している防災計画 | 4. 災害時要援護者避難制度 |
| 5. 川崎市防災マップ | 6. 土砂災害ハザードマップ |
| 7. 福祉避難所 | 8. 防災啓発冊子「備える。かわさき」 |
| 9. 川崎市防災ポータルサイト | 10. 自主防災組織 |
| 11. マイタイムライン | 12. 川崎市災害ボランティアセンター |
| 13. すべて知らない | |

問 24 貴団体は、市・区が保有する高齢者や障害者の情報を、見守りや防災・防犯のために、他の部局や自主防災・防犯組織といった関係団体と共有することを、どのようにお考えですか。（○は1つだけ）

1. 見守りや防災・防犯のためであれば、積極的に個人情報を共有・活用すべき
2. 見守りや防災・防犯のためであれば、必要最小限の範囲で個人情報を共有・活用してもよい
3. 見守りや防災・防犯のためであっても、個人情報を共有・活用しないほうがよい
4. わからない

【保健・福祉に関することについておたずねします】

問 25 貴団体は、次の保健や福祉の団体・施設等をご存知ですか。（○はそれぞれ1つだけ）

	1 知 っ て い る	2 知 ら な い
ア. 社会福祉協議会	1	2
イ. 民生委員児童委員	1	2
ウ. 区役所地域みまもり支援センター（福祉事務所・保健所支所）	1	2
エ. 地域包括支援センター	1	2
オ. あんしんセンター（成年後見支援センター）	1	2
カ. 老人クラブ	1	2
キ. いきいきセンター（老人福祉センター）	1	2
ク. いこいの家（老人いこいの家）	1	2
ケ. 障害者相談支援センター	1	2
コ. 地域療育センター	1	2
サ. 地域リハビリテーションセンター	1	2
シ. 聴覚障害者情報文化センター	1	2
ス. 視覚障害者情報文化センター	1	2
セ. 児童相談所	1	2
ソ. 地域子育て支援センター	1	2
タ. こども文化センター	1	2
チ. 福祉パル（区社会福祉協議会）	1	2
ツ. 総合福祉センター（エボックなかはら）	1	2

問 26 貴団体では、団体の活動をどのようにPRしていますか。（あてはまるものすべてに○）

- | | |
|---------------|---------------------|
| 1. 口コミ | 2. チラシ・パンフレットの作成 |
| 3. 広報紙・機関紙の作成 | 4. ホームページの作成 |
| 5. SNS の活用 | 6. マスコミ・コミュニティ誌等の活用 |
| 7. その他（ ） | |

問 27 貴団体では、保健や福祉の情報をどこから入手していますか。（あてはまるものすべてに○）

- | | |
|---------------------------------|-------------------|
| 1. 市政だよりなどの市の広報 | 2. インターネットのホームページ |
| 3. チラシ・パンフレット | 4. 新聞・テレビ |
| 5. 民生委員児童委員 | 6. 社会福祉協議会 |
| 7. 区役所地域みまもり支援センター（福祉事務所・保健所支所） | |
| 8. 町内会・自治会の回覧板 | 9. 友人・知人から |
| 10. 学校から | 11. 近隣から |
| 12. 様々な団体等の広報紙・機関紙から | |
| 13. その他（ ） | |

【今後の地域福祉の推進についておたずねします】

問 28 今後、地域福祉を推進していくために、有償ボランティア（交通費など活動経費の実費だけでなく「謝礼的な金銭」や「活動経費としての一定額の支給」などの金銭の支払いを受けます）は必要だと考えますか。（○は1つだけ）

- | |
|----------------------------------|
| 1. 必要である |
| 2. 基本的に無償であるべきだが、活動によっては有償も必要である |
| 3. ボランティア活動は無償であるべき |
| 4. その他（ ） |
| 5. わからない |

問 29 今後、地域福祉を推進していくために、行政が取り組むべきこととして、貴団体ではどのようなことが重要だと考えますか。（あてはまるものすべてに○）

- | |
|--|
| 1. 市民への意識調査や団体アンケート、聞き取りなどによる地域課題やニーズの把握 |
| 2. 行政からの一元的な情報提供、相談の場づくり |
| 3. ボランティアや地域で活動する地域福祉を担う人材の育成 |
| 4. 団体間の情報共有や地域ネットワークづくり |
| 5. 福祉サービスを適切に利用することができるような評価や内容の情報開示 |
| 6. サービスが利用できない、結びつかない人への対応の充実 |
| 7. ワークショップや地域交流会などによる地域の課題等を共有する場・機会の提供 |
| 8. 地域の自主的活動と行政サービスの連携強化 |
| 9. その他（ ） |

問 30 今後、地域福祉を推進していくために、市民が取り組むべきこととして、貴団体ではどのようなことが重要とお考えですか。（あてはまるものすべてに○）

- | |
|---|
| 1. 住民同士が自ら地域課題の把握やその解決方法を探るための話し合いの機会をつくること |
| 2. 地域の課題や問題に主体的に取り組むボランティアや地域で活動する人を増やすこと |
| 3. 地域での交流などを通して、住民同士の助け合いの意識を向上させること |
| 4. 地域で困っていることや自分ができることの情報交換ができる場をつくること |
| 5. 家族以外の人で、身近に困りごとなどを相談できる人を増やすこと |
| 6. その他（ ） |
| 7. 特に取り組むべきことはない |

問 31 川崎市では、超高齢社会の到来を見据えて、「地域包括ケアシステム」の構築を進めています。

貴団体の「地域包括ケアシステム」の理解度や行動について、あてはまるものをお答えください。（○は1つだけ）

※「地域包括ケアシステム」とは…

誰もが住み慣れた地域や自らが望む場で安心して暮らし続けるため、住まい、医療、介護、予防、福祉・生活支援が切れ目なく、一体的に提供される仕組と地域づくりの取組のことです。

この取組を進めるには、市民や事業者、地域・ボランティア団体、行政など、地域全体でそれぞれが適切な役割分担により、取り組むことが大切です。

- | |
|---|
| 1. 地域包括ケアシステムのことや、そのために団体が何をすればよいかを知っていて、具体的に行動している |
| 2. 地域包括ケアシステムのことや、そのために団体が何をすればよいかは知っているが、具体的に行動していない |
| 3. 地域包括ケアシステムの内容はおおむね知っているが、そのために団体が何をすればよいかわからない |
| 4. 地域包括ケアシステムは、名称を聞いたことがあるが内容は知らない |
| 5. 地域包括ケアシステムを聞いたことがない |

問 31-1 「地域包括ケアシステム」の取組等について、御意見があればお書きください。

問 32 最後に、『川崎市地域福祉計画』または『区地域福祉計画』に対するご意見やご提案がありましたら、ご自由にお書きください。

以上でアンケートは終わりです。ご協力ありがとうございました。